

テーマ:防災意識の高揚 / 対象:地域住民 / 主催:向東公民館

6-① 防災フェア in 向東! ~地域を繋ぐ環・輪・和・話~

地域を学ぶ	—	地域でつながる	●	地域に還す	—
-------	---	---------	---	-------	---

1 学習プログラムの展開 

日程	場所	学習内容
平成 29 年 8 月 5 日 (土)	向東公民館	各団体長に協力依頼
11 月 6 日 (月)		連携団体へ「防災フェア」実施説明会
平成 30 年 12 月 2 日 (土)		防災フェアの具体的活動の打合せ会 (小・中学生含)
1 月 13 日 (土)		小学生・中学生との最終打合せ(子供の役割, 司会・クイズの出題, 活動説明・炊き出し等について)
1 月 20 日 (土)		前日準備, 団体・対象の子供との交流
1 月 21 日 (日)		○防災グッズ展示と説明○防災クイズ大会○防災マップづくり○段ボールで簡易トイレづくり○負傷応急処置の方法○炊き出し体験○講演(被災者の体験談)



対象	各種団体長, 各種団体 小学生 中学生
経費	60,643 円 (内訳: ・需用費 21,584 円・役務費 12,000 円・食糧費 27,059 円)
連携先	区長会, 社会福祉協議会, 公衆衛生協議会, 民生委員会, 体育協会, 女性会, 老人会, 保健推進委員会, 消防団, 地域包括支援センター, 防災アドバイザー, 向東小学校, 向東中学校, 向東小 P T A, 向東中 P T A, 尾道市総務課生活安全係

問  
合  
せ  
先

尾道市向東公民館  
尾道市向東町 8 6 7 0 - 2  
電話 0848-44-3955      ファクシミリ 0848-44-3955

## 2 講座設定の理由（学習の目的）



- 各種団体・小中学校が繋がり，安心・安全に暮らせるまちの基盤づくりとして，公民館を核とした地域の防災力の向上を図る。
- 子供たちの自主・自立性を育てると共に，地域で子供を育てる風土をつくる。

## 3 学習目標



- 防災グッズの展示や説明，防災クイズ，講演等を通して，「自助」「共助」「公助」の考え方を知る。
- 簡易トイレを作ったり，応急処置をしたりすることができる。
- 地域で協力して防災を行っていくという意識を高める。

## 4 事前に必要な知識や準備物



- 当日までの準備を5回行った。この準備が重要でありここで地域のネットワークづくり・地域の活性化に繋がる取り組みができた。

## 5 留意点



- 企画段階から小中学生にも参加してもらうことで，子供たちの自主性を高められるようにした。
- 「防災」を1つの手段として地域の子供から大人までが繋がる場を設定した。

## 6 成果



- 地域住民の当日参加が100人近くあり，防災意識の高さが伺えた。（スタッフは109人・計201人）
- 向東町の16団体を網羅して，ひとつの行事に向けて協働できた。
- 子供達が，企画の段階から積極的に関わり，生き生きと活動しており，防災意識の育成に繋がった。
- どのブースも大人のスタッフが，子供たちを全面的に支援・指導して活躍の場を与えてくれた。

（アンケート結果：肯定的評価100%）

「地域住民の繋がり大切さ」「子どもと共に行う行事の有用性」「公民館の地域活性化への役立ち感」

## 7 課題



- 他の行事と重なってしまったため，当日の子供の参加数が少なかった。特に中学生の当日参加はなかった。（スタッフとして参加のみ）
- 大人と子供と一緒に活動して行事を行ったが，三世代交流ができたと感じた人の割合が他の項目より低かった。

（アンケート結果：肯定的評価94.4%）

「大人と子供と一緒に活動することで，三世代交流ができた」

## 8 今後に向けて



- 行事がひとつのイベントとして終わらないようにするために，事業が繋がるよう連続性を持たせたい。（平成30年度：地域の宝を探せ大作戦～環・輪・和・話で繋がるまちづくり～）